

調査結果

1 令和5年度予防接種実施状況（総論）

（1） 接種者数について

令和5年度調査では、県内63市町村全てから接種者数の報告があった。
生年コホート調査として、各予防接種を生年別に集計した。

（2） 埼玉県全体の接種状況

ア 埼玉県の令和5年度接種者数における生年別接種者割合

予防接種は、感染症罹患リスクの高い年齢までに、効果的に受けることが重要である。令和5年度に接種された定期予防接種の接種時期を比較検討するため、DPT-IPV1期、MR、日本脳炎1期及び水痘ワクチンの令和5年度の生年別接種者数及び生年別接種者割合をまとめた（表1-1、表1-2）。また、生年別接種者割合についてはグラフにもまとめた（図1-1）。

生年別接種者割合の算出方法

【例：令和5年度 DPT-IPV1期初回1回目接種者の令和5年生接種者割合】

$$\frac{\text{令和5年度 DPT-IPV1期初回1回目の令和5年生接種者数}}{\text{令和5年度 DPT-IPV1期初回1回目の接種者総数}} \times 100$$

表1-1 令和5年度 生年別接種者数

		令和 6年生	令和 5年生	令和 4年生	令和 3年生	令和 2年生	令和 元年生	平成 30年生	平成 29年生	平成 28年生	平成 27年生	
DPT-IPV 1期	初回	1回目	2092	43394	1501	31	11	7	3	4	1	-
		2回目	8	41729	5738	36	14	9	7	6	3	1
		3回目	-	37380	10354	97	23	13	15	17	9	-
	追加	-	252	24757	17505	1523	389	192	242	73	7	
MR	第1期	-	7020	35838	1592	4	1	3	3	-	1	
	第2期	-	-	-	-	-	1	12154	39867	15	7	
日本脳炎 1期	初回	1回目	-	369	784	3882	33073	7282	1905	1524	165	12
		2回目	-	246	740	2143	30023	9277	2601	1952	390	24
	追加	-	2	225	460	1548	19588	14860	10776	2417	258	
水痘	1回目	-	6843	35896	2022	107	2	2	1	-	-	
	2回目	-	4	20728	20114	1665	8	3	1	-	1	

(-:接種者数0人)

接種者数が最も多い生年

表1-2 令和5年度 生年別接種者割合

		令和 6年生	令和 5年生	令和 4年生	令和 3年生	令和 2年生	令和 元年生	平成 30年生	平成 29年生	平成 28年生	平成 27年生	
DPT-IPV 1期	初回	1回目	4.4%	92.2%	3.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	
		2回目	0.0%	87.8%	12.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		3回目	-	78.0%	21.6%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	追加	-	0.6%	55.1%	39.0%	3.4%	0.9%	0.4%	0.5%	0.2%	0.0%	
MR	第1期	-	15.8%	80.6%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	
	第2期	-	-	-	-	-	0.0%	23.4%	76.6%	0.0%	0.0%	
日本脳炎 1期	初回	1回目	-	0.8%	1.6%	7.9%	67.5%	14.9%	3.9%	3.1%	0.3%	0.0%
		2回目	-	0.5%	1.6%	4.5%	63.3%	19.6%	5.5%	4.1%	0.8%	0.1%
	追加	-	0.0%	0.4%	0.9%	3.1%	39.1%	29.6%	21.5%	4.8%	0.5%	
水痘	1回目	-	15.2%	80.0%	4.5%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	-	-	
	2回目	-	0.0%	48.7%	47.3%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	

(-:接種者数0人)

接種者割合が最も高い生年

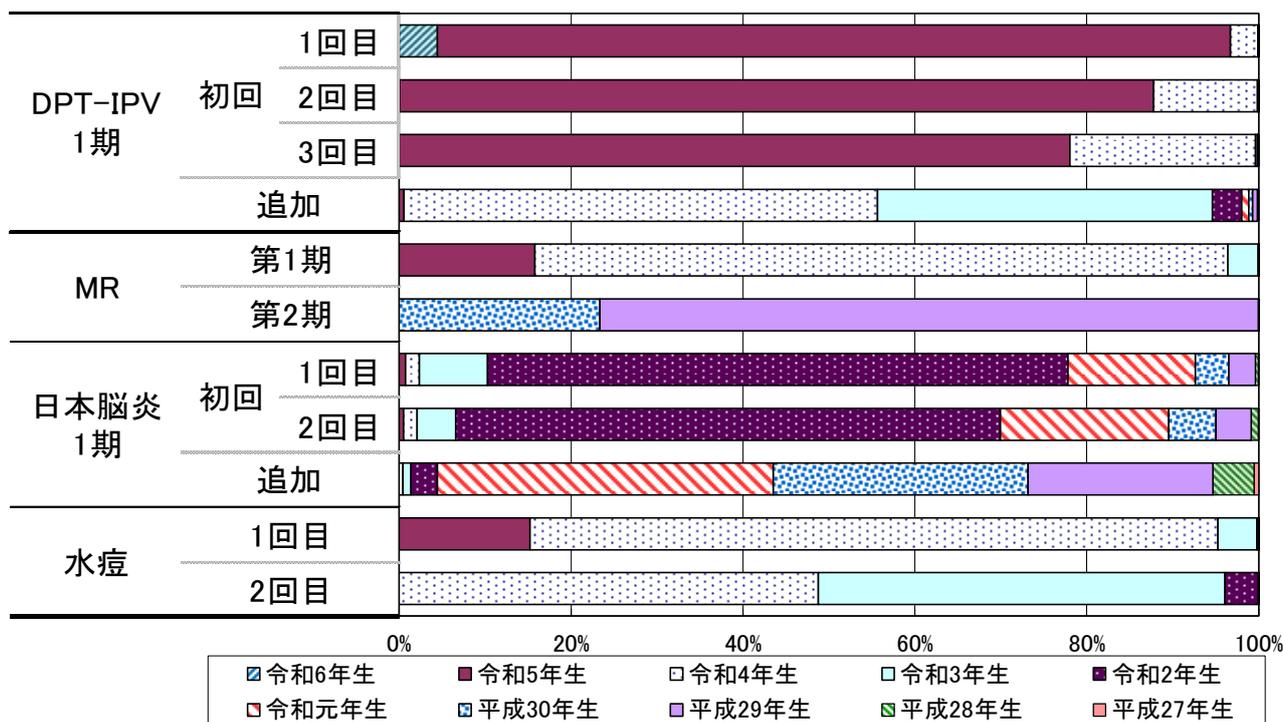


図1-1 令和5年度 生年別接種者割合

(ア) ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎及び破傷風の予防接種に関するワクチンの生年別接種者数及び接種者割合

ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎及び破傷風の予防接種に関するワクチンのうち、DPT-IPV、DPT、IPVは、令和5年度から接種開始月齢が変更となり、従来生後3月からであったところが2月からとなった。この変更により、令和6年生であっても令和5年度内に接種することが可能となったため、令和6年度調査では令和6年生の接種者数についても集計を行った。

令和5年度の1期初回1回目の接種者は、平成28年生から令和6年生に分布し、接種者数は令和5年生(43,394人、92.2%)が最も多かった。1期初回2回目の接種者は、平成27年生から令和6年生に分布し、接種者数は令和5年生(41,729人、87.8%)が最も多かった。1期初回3回目の接種者は、平成28年生から令和5年生に分布し、接種者数は令和5年生(37,380人、78.0%)が最も多かった。1期追加の接種者は、平成27年生から令和5年生に分布し、接種者数は令和4年生(24,757人、55.1%)が最も多かった(表1-1、表1-2、図1-1)。

(イ) 麻しん及び風しんの予防接種に関するワクチンの生年別接種者数及び接種者割合

麻しん及び風しんの抗原を含むワクチンとしては、MR、麻しん単抗原及び風しん単抗原がある。このうち、麻しん単抗原ワクチン、風しん単抗原ワクチンについては、県全体で令和5年度接種者がいなかったため、MR接種者についてのみ生年別接種者数及び接種者割合を算出した。

令和5年度の第1期の接種者は、平成27年生から令和5年生に分布し、接種者数は令和4年生(35,838人、80.6%)が最も多かった。また、第2期の接種者は、平成27年生から令和元年生に分布し、接種者数は平成29年生(39,867人、76.6%)が最も多かった(表1-1、表1-2、図1-1)。

(ウ) 日本脳炎ワクチンの生年別接種者数及び接種者割合

令和5年度の1期初回1回目及び2回目の接種者は、いずれも平成27年生から令和5年生に分布し、接種者数はそれぞれ令和2年生(1回目:33,073人、67.5%、2回目:30,023人、63.3%)が最も多かった。1期追加の接種者についても、平成27年生から令和5年生に分布しており、接種者数は令和元年生(19,588人、39.1%)が最も多かった(表1-1、表1-2、図1-1)。

(エ) 水痘ワクチンの生年別接種者数及び接種者割合

令和5年度の1回目の接種者は、平成29年生から令和5年生に分布し、接種者数は令和4年生(35,896人、80.0%)が最も多かった。2回目の接種者は、平成27年生から令和5年生に分布し、接種者数は令和4年生(20,728人、48.7%)が最も多く、令和3年生(20,114人、47.3%)が2番目に多かった(表1-1、表1-2、図1-1)。

イ 埼玉県が生年別接種完了率

(ア) 定期接種の生年別接種完了率

令和5年度接種者数を平成27年度から令和4年度の接種者数に積み上げ、接種完了率を算出し比較検討した(表1-3)。なお、不活化ポリオ含有ワクチンの生年別接種完了率は、IPVとDPT-IPVの接種者数の合算を使用し生年別接種完了率を算出したが、IPVの接種者数が少ないためDPT-IPVの接種完了率と同様の結果であった。

a DPT-IPV

生年別で最も接種完了率が高かったのは、1期初回1回目、2回目、3回目ともに令和元年生であり、それぞれ1回目101.4%、2回目101.6%、3回目101.5%であった。また、1期追加は平成27年生の接種完了率が最も高く(97.0%)であった(表1-3)。

b MR

生年別で最も接種完了率が高かったのは、第1期では令和元年生(97.5%)、第2期では平成27年生(94.3%)であった(表1-3)。

c 日本脳炎ワクチン

生年別で最も接種完了率が高かったのは、1期初回1回目及び2回目において、平成27年生であり、それぞれ1回目95.0%、2回目93.7%であった。また、1期追加は平成28年生の接種完了率が最も高く、84.0%であった(表1-3)。

d 水痘ワクチン

生年別で最も接種完了率が高かったのは、1回目、2回目ともに令和元年生であり、1回目97.6%、2回目91.6%であった(表1-3)。

表 1 - 3 令和 5 年度 生年別接種完了率

	令和5年生	令和4年生	令和3年生	令和2年生	令和元年生	平成30年生	平成29年生	平成28年生	平成27年生
DPT-IPV1 期初回1回目	100.0%	100.6%	100.7%	101.3%	101.4%	101.0%	100.9%	100.7%	101.3%
DPT-IPV1 期初回2回目	96.2%	100.9%	101.0%	101.5%	101.6%	101.1%	101.0%	101.1%	101.2%
DPT-IPV1 期初回3回目	86.2%	100.7%	100.9%	101.4%	101.5%	101.2%	101.2%	101.0%	101.2%
DPT-IPV1 期追加	*	54.0%	90.2%	94.5%	96.0%	96.4%	96.9%	96.4%	97.0%
MR第1期	*	93.3%	96.4%	97.2%	97.5%	97.3%	97.2%	96.7%	96.4%
MR第2期	-	-	-	-	*	*	92.6%	92.5%	94.3%
日本脳炎1 期初回1回目	*	*	*	74.6%	88.3%	91.0%	94.4%	94.7%	95.0%
日本脳炎1 期初回2回目	*	*	*	64.9%	83.3%	88.1%	92.7%	93.5%	93.7%
日本脳炎1 期追加	*	*	*	*	40.6%	63.9%	82.3%	84.0%	83.6%
水痘1 回目	*	92.6%	96.3%	97.2%	97.6%	97.2%	96.6%	96.0%	94.2%
水痘2 回目	*	44.7%	85.7%	90.5%	91.6%	91.1%	89.8%	88.7%	85.6%

-: 当該生年における接種者数が0人

*: 当該生年における標準的な接種期間(MRIについては、定期接種の対象者)に最も合致する年齢の人口を対象とした埼玉県町(丁)別人口調査の結果が、資料作成時点で公表されていないことから、接種完了率の算出が出来ません。

97.0%: 接種完了率が最も高い生年

DPT-IPVの接種完了率について、平成27年-28年生のうち、平成27年度及び平成28年度に接種したものは、DPTとDPT-IPVの接種者数を合算し算出

(イ) 標準接種期間における生年別接種完了率

定期接種実施要領により、各予防接種について標準的な接種期間が定められている。各予防接種における標準的な接種期間に合致する生年について、接種完了率を以下にまとめた。

a ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎及び破傷風の予防接種

ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎及び破傷風の予防接種のうち、DPT-IPV、DPT、IPVを使用した1期初回の接種については、令和5年度から、標準的な接種期間が「生後2月に達した時から生後12月に達するまでの期間」へ変更となった。令和6年度調査では令和5年生が最も標準接種期間に合致する生年である。

DPT-IPV接種完了率について、標準的な接種期間に最も合致する年齢に該当する生年の経年変化を比較した。なお、不活化ポリオ含有ワクチンの結果についてはIPVの接種者数が少なく、DPT-IPVの接種者数から求められる接種完了率と同等であるため、記載は省略した。

DPT-IPV 1期初回1～3回目について、標準的な接種期間に最も合致する年齢の生年における接種完了率を比較した。平成28年度調査から令和5年度調査にかけては、1回目96%付近、2回目87%付近、3回目77%付近で推移しており、令和6年度調査では、令和5年度調査と比較して1回目2.8ポイント、2回目8.2ポイント、3回目8.8ポイントの増加となった。これは、令和5年度から標準的な接種期間の接種開始年齢が繰り上げられたことが一因であると考えられる(表1-4)。

表1-4 DPT-IPV1期初回1～3回目接種完了率の経過

DPT-IPV 1期初回	①平成28 年度調査	→	②平成29 年度調査	→	③平成30 年度調査	→	④令和元 年度調査	→	⑤令和2 年度調査	→	⑥令和3 年度調査	→	⑦令和4 年度調査	→	⑧令和5 年度調査	→	⑨令和6 年度調査	接種完了率 の変化 ⑨ - ①
	平成27年生	平成28年生	平成29年生	平成30年生	令和元年生	令和2年生	令和3年生	令和4年生	令和5年生									
1回目	96.4%	→	96.4%	→	96.4%	→	96.7%	→	97.4%	→	98.5%	→	97.3%	→	97.2%	→	100.0%	+3.6%
2回目	86.3%	→	87.2%	→	86.5%	→	87.1%	→	87.7%	→	89.5%	→	88.3%	→	88.0%	→	96.2%	+9.9%
3回目	75.3%	→	76.5%	→	76.0%	→	76.6%	→	77.3%	→	79.8%	→	78.0%	→	77.4%	→	86.2%	+10.9%
ワクチンの 種類	DPT+ DPT-IPV		DPT+ DPT-IPV		DPT-IPV		DPT-IPV		DPT-IPV		DPT-IPV		DPT-IPV		DPT-IPV		DPT-IPV	

b 麻しん及び風しんの予防接種

平成 27 年度調査以前の接種完了率は、MR 第 1 期に麻しん及び風しんの各単抗原ワクチン接種者を合計した値を算出し解析していたが、平成 28 年度調査以降の接種完了率は MR 接種者のみを算出し、解析した。

MR の第 1 期の接種については、対象者は生後 12 月から生後 24 月に至るまでの間にあるものと定められている。令和 6 年度調査では令和 4 年生の遅生まれの子どもが第 1 期接種対象年齢を迎えている。令和 4 年生の MR 第 1 期接種完了率は令和 5 年度調査と同水準の 93.3%であり、95%にはわずかに足りなかった（表 1-5）。市町村別では、10 市町村で 95%を超えていた。

表 1 - 5 MR 第 1 期接種完了率の経過

第1期	①平成28年度調査 平成26年生	→	②平成29年度調査 平成27年生	→	③平成30年度調査 平成28年生	→	④令和元年度調査 平成29年生	→	⑤令和2年度調査 平成30年生	→	⑥令和3年度調査 令和元年生	→	⑦令和4年度調査 令和2年生	→	⑧令和5年度調査 令和3年生	→	⑨令和6年度調査 令和4年生	接種完了率 の変化 ⑨ - ①
MR	91.8%	→	92.5%	→	92.8%	→	94.0%	→	94.0%	→	95.4%	→	94.9%	→	93.1%	→	93.3%	+1.5%

MR 第 2 期の接種対象期間は、5 歳以上 7 歳未満の者で小学校就学前年度の 1 年間となるため、接種対象者が年度で区切られることから、生年別集計では 4~12 月生と 1~3 月生の生年に分かれる。

令和 6 年度調査では、平成 29 年生について、令和 4 年度と令和 5 年度の接種者数を積み上げ、定期接種対象期間での観察が終了し、完了率は 92.6%となった。同接種期間に相当する令和 5 年度調査の平成 28 年生の接種完了率と比較して同水準であり、MR 第 1 期と同様に 95%にやや足りていなかった（表 1-6）。市町村別では、7 市町村で 95%を超えていた。

表 1 - 6 MR 第 2 期接種完了率の経過

第2期	①平成28年度調査 平成21年生	→	②平成29年度調査 平成22年生	→	③平成30年度調査 平成23年生	→	④令和元年度調査 平成24年生	→	⑤令和2年度調査 平成25年生	→	⑥令和3年度調査 平成26年生	→	⑦令和4年度調査 平成27年生	→	⑧令和5年度調査 平成28年生	→	⑨令和6年度調査 平成29年生	接種完了率 の変化 ⑨ - ①
MR	92.6%	→	92.3%	→	92.7%	→	93.8%	→	94.1%	→	94.6%	→	94.3%	→	92.5%	→	92.6%	±0%

c 水痘の予防接種

水痘ワクチンの定期接種は平成 26 年 10 月 1 日から開始され、今年で 10 年分のデータが蓄積された。平成 26 年生以降に関しては、任意接種の影響を受けず評価が可能である。

水痘ワクチンの 1 回目接種については、標準的な接種期間が生後 12 月から生後 15 月に達するまでの期間である。令和 6 年度調査においては、令和 4 年生の遅生まれの子どもが 1 回目接種対象年齢を迎えている。

令和 6 年度調査の令和 4 年生における接種完了率は、令和 5 年度調査と比較して同水準であった。平成 30 年度調査以降、水痘ワクチン 1 回目接種完了率は、水痘の流行防止に必要とされる 90%を継続して超えている（表 1-7）。

表 1 - 7 水痘ワクチン 1 回目接種完了率の経過

水痘	①平成28年度調査 平成26年生	→	②平成29年度調査 平成27年生	→	③平成30年度調査 平成28年生	→	④令和元年度調査 平成29年生	→	⑤令和2年度調査 平成30年生	→	⑥令和3年度調査 令和元年生	→	⑦令和4年度調査 令和2年生	→	⑧令和5年度調査 令和3年生	→	⑨令和6年度調査 令和4年生	接種完了率 の変化 ⑨ - ①
1回目	86.2%	→	88.0%	→	90.4%	→	92.0%	→	92.5%	→	94.7%	→	94.0%	→	92.2%	→	92.6%	+6.4%

令和 6 年度調査では、令和 2 年生まれについて定期接種対象期間での観察が終了した。

令和 6 年度調査の令和 2 年生の接種完了率は、令和 5 年度調査と同水準であった。水痘ワクチンの 2 回目接種について、令和 4 年度調査以降接種完了率が 90%を継続して超えている。なお、平成 29 年度調査における平成 25 年生については定期接種開始前に出生しており、任意接種の接種率が考慮されていないため参考値となる（表 1-8）。

表 1 - 8 水痘ワクチン接種完了率の経過(定期接種対象期間での観察が終了した生年)

水痘	①平成29年度調査 平成25年生	→	②平成30年度調査 平成26年生	→	③令和元年度調査 平成27年生	→	④令和2年度調査 平成28年生	→	⑤令和3年度調査 平成29年生	→	⑥令和4年度調査 平成30年生	→	⑦令和5年度調査 令和元年生	→	⑧令和6年度調査 令和2年生	接種完了率 の変化 ⑧ - ①
1回目	73.9%	→	93.8%	→	94.2%	→	96.0%	→	96.6%	→	97.2%	→	97.6%	→	97.2%	+23.3%
2回目	72.0%	→	79.3%	→	85.5%	→	88.7%	→	89.8%	→	91.1%	→	91.6%	→	90.5%	+18.5%